

低炭素杯2018 表彰式



ファイナリストによるプレゼンテーション発表後に開催された「審査・企業/団体賞選考委員会(審査委員会)」において、低炭素杯2018の受賞団体を決定しました。

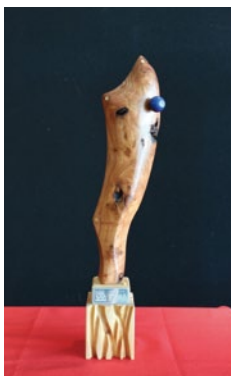
表彰式では、環境大臣賞グランプリ(1団体)、金賞(各部門から1団体、計4団体)の受賞団体が発表され、笹川博義環境大臣政務官より各受賞団体に賞状とトロフィー等が授与されました。

また、文部科学大臣賞(社会活動分野、学校活動分野から各1団体、計2団体)では、神山修文部科学省大臣官房審議官より各受賞団体に賞状とトロフィー等が授与されました。

企業/団体賞については、各賞提供のプレゼンターから受賞団体(9団体)へ、審査委員特別賞は金谷審査委員長から受賞団体(1団体)へ、オーディエンス賞は川北副実行委員長から受賞団体(2団体)へ賞状等が授与されました。

さらに、アンバサダー特別賞では、低炭素杯2018アンバサダーのルー大柴さんより受賞団体(1団体)に賞状等が授与されました。

環境大臣賞トロフィー

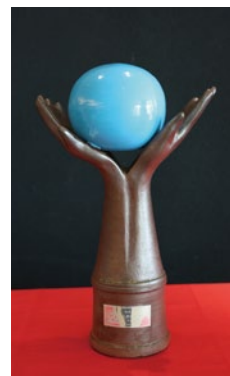


低炭素杯2011から風倒木や朽木を利用した独創的な環境大臣賞トロフィーを制作いただいている齊藤公太郎さん。

木々と暮らす中で地球温暖化を実感し、低炭素杯を応援する想いをトロフィーとして創り上げてくださっています。

今年は、齊藤さん在住の群馬県の樺の倒木と、ますほ里山暮らしを学ぶ会(山梨県)様主催の里山ワークショップで間伐された檜をご提供いただき、トロフィーの素材として用いられました。

文部科学大臣賞トロフィー



低炭素杯2016より、文部科学大臣賞トロフィーを制作いただいているのは、青森県五所川原市の里山に津軽金山焼の窯を開いた松宮亮二さんです。

須恵器の強い影響を受けた津軽金山焼は、薪窯で1,350度の高温でじっくりと焼きあげる焼締めの手法で、土本来の深みのある独特の風合いが特徴です。

夜通し薪をくべ、巨大な登り窯で焼きあげた土のトロフィーからは、低炭素杯に相応しい風格と強いメッセージが伝わります。

低炭素杯2018 受賞者一覧



環境大臣賞 グランプリ



岩手県立遠野緑峰高等学校

環境大臣賞 金賞 ジュニア・キッズ部門



学校法人静岡理工科大学星陵中学校

環境大臣賞 金賞 学生部門



宮城県農業高等学校 科学部復興プロジェクトチーム

環境大臣賞 金賞 市民部門



大阪府 住宅まちづくり部 公共建築室 設備課

環境大臣賞 金賞 企業部門



倉持産業株式会社

文部科学大臣賞 社会活動分野



認定NPO法人芸術と遊び創造協会／東京おもちゃ美術館

文部科学大臣賞 学校活動分野



草津市立渋川小学校

セブン-イレブン記念財団
最優秀地域活性化賞



佐賀県立唐津南高等学校
松露プロジェクトチーム

LIXIL
最優秀エコライフ活動賞



米子工業高等専門学校
物質工学科谷藤研究室

ユニ・チャーム
最優秀エコチャームング賞



佐賀県立佐賀商業高等学校
さが学美舎

ニトリ
最優秀 夢・未来賞



橋本市立あやの台小学校 エコマート

ウジエスーパー
最優秀エコガニック賞



兵庫県立篠山東雲高等学校

損保ジャパン日本興亜環境財団
最優秀わくわく未来賞



神奈川県立相原高等学校
畜産部相原牛プロジェクト

低炭素杯2018 受賞者一覧

タカラトミー 最優秀次世代賞



越谷市立大袋東小学校

オルタナ 最優秀ストーリー賞



花王株式会社 鹿島工場

気象キャスターネットワーク 最優秀地域・学校エコ活動賞



大田区立大森第六中学校

アンバサダー特別賞



大分県立玖珠美山高等学校 チーム野菜

審査委員特別賞



富士ゼロックス福島株式会社
無料オリジナルツール事務局

マクドナルド オーディエンス賞



草津市立渋川小学校 /
米子工業高等専門学校
物質工学科谷藤研究室

優秀賞

ファイナリストに選ばれたことを称賛し、実行委員会から以下の皆様へ優秀賞を贈呈いたしました。

- ・ 太子町立中学校 社会科学部
- ・ 愛知県立南陽高等学校 Nanyo Company部
- ・ NPO法人循環生活研究所
- ・ 仙台市
- ・ NPO法人エコロジーオンライン
- ・ 区役所通り登栄会商店街振興組合、登戸東通り商店会、
多摩区まちづくり協議会 多摩エコスタイルプロジェクト
- ・ 東根市
- ・ エコなうつわ屋さん
- ・ 株式会社山全
- ・ 株式会社ファンケル
- ・ 株式会社技術開発コンサルタント
- ・ 日産陶業株式会社



優秀賞盾